

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（6号機燃料取り出しに伴う構内用輸送容器収納燃料（9×9燃料）の追加）に係る面談
2. 日時：令和4年10月14日（金）14時00分～14時20分
3. 場所：原子力規制庁 6階1F会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

松田室長補佐、新井安全審査官、塩唐松係長

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当3名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、実施計画の変更認可申請（6号機燃料取り出しに伴う構内用輸送容器収納燃料（9×9燃料）の追加）について、資料に基づき、主に以下の説明があった。
 - NFT-32B型構内用輸送容器のPT指示について。
 - 6号機燃料取り出し 今後の予定について。
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、以下のコメント等を行った。
 - NFT-32B型を申請から取り下げ、NFT-12B型のみとした補正申請を行う際、措置を講ずべき事項への適合性を整理した上で、改めて説明を行うこと。
- 東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。

6. その他

資料：

- NFT-32B型構内用輸送容器の溶接部のPT指示について

以上